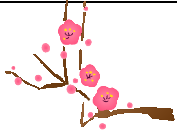


スマイル	NO 2 3	平成25年2月15日
栃木市立真名子小学校だより		発行者 島田 芳行



厳しい寒さが続いています。陽射しは少しずつ暖かさを増し、春の訪れを感じさせる季節となりました。

2月、学校は1年間の総まとめを行う時期です。子どもたちは、学年で習得すべき漢字や計算などの学習や読書を頑張ったり、なわとびやサッカーなどの運動を頑張ったりしています。一方で、6年生は卒業アルバム作成や感謝の会の準備、5年生は6年生を送る会の準備に取りかかるなど、卒業式に向けた準備も始まりました。

子どもたちも教職員も大いに張り切る2月。1年の締めくくりを行う上で、学校はとても大切な時期を迎えています。子どもたちの頑張りに、温かなひと声と支援をよろしくお願ひします。



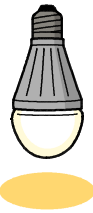
2月の全校集会では… ～トーマス・エジソンの話から～

2月4日（月）の全校集会では、校長講話がありました。校長講話では、エジソンの話を例に、**学習を積み重ね、努力することの大切さ**についてのお話をしました。概要は、以下の通りです。



2月4日は立春です。寒い冬から、暦の上では春を迎えます。**4月**に**よいスタートを切るためにも、2・3月は1年間の総仕上げの季節**です。ところで、**2月11日はアメリカの偉大な発明家「エジソン」が生まれた日**です。エジソンは亡くなるまでの間に、国に届けたもので**1093個**、それ以外のもも含めると**3000以上**の発明や改良をし、「**発明王**」と言われた人です。その中でも、一番有名だったのが**電球**です。

エジソンは夜の暗闇を電気を利用して昼間のように明るくしたいと思いました。そこで**ガラス球**をつくり、**電気を流すこと**によって、中に入っている**細い線（フィラメント）**を光らせようと思いました。しかし、**フィラメントが光る時の熱で溶けてしまう**という問題がありました。最初は**白金**と言われる金属を使いましたが、**すぐに溶けてしまいました**。何千回も実験をし、**1年かかってようやく木綿の糸を焼いたもの**が一番よいということが分かりました。それは**40時間**も光り続けました。しかしエジソンは満足しませんでした。次は**100時間**、そして最後には**1000時間**光り続ける電球をつくり出しました。この間、**25年もの歳月**をかけたと言われます。よく人々は、エジソンのことを**天才**と仰ぎましたが、**エジソンは「天才とは、1パーセントの才能（ひらめき）と99パーセントの努力である」と言ったと言われます。やりたいことがひらめいたら、とことん努力することが大切です。**



皆さんはどうですか。1月に立てた目標に向かって努力していますか。4月には、**1年生は2年生に、2年生は3年生に、そして6年生は中学生になります**。2月、3月は**1年間の総仕上げの時期**です。この1年間で学習してきたことは**しっかりと身に付けておきたい**です。エジソンは、小さい頃からたくさん本を読み、分かったこと、気が付いたこと、やってみたいことを**ノートにメモ**していました。時には**1週間に1冊のノート**を書き終え、亡くなるまでに**3500冊のノート**にメモを残したと言われます。皆さんがやっている**自主学習**と同じようなものです。**エジソンは楽しんで勉強をしていました。**



皆さんの中には**仕方なしにやっている人はいませんか**。漢字を覚えたい、計算ができるようになりたい、だから勉強をするという**気持ちが大切です**。今、皆さんは**自主学習を頑張っています**。中には**10冊目**が終わった人もいます。**自分のためになる自主学習をぜひ頑張ってみてください**。なお、エジソンに興味をもった人は、図書室に伝記が置いてありますので、ぜひ読んでみてください。

※家庭学習の習慣が身に付くよう、勉強時間の確保についてよろしくお願いします。

頑張る真名子っ子の活躍の様子 ～いつも笑顔で生き生きと～

【表彰、おめでとうございます】

2月4日の全校集会で2件の表彰がありました。

下都賀地区運動優良賞 6年 若林 里歩さん MMミニバスケットボール大会 第3位 西方チーム

【「とちぎふるさと子ども観光大使」に3名の真名子っ子が認定】

栃木市では、本市の歴史や文化などの魅力を市内や市外の方々に伝える担い手として、小学生を対象に7回の講座を実施し、検定に合格した41名の子どもたちを「とちぎふるさと観光大使」に認定しました。本校でも、中村彩未さん、大出雄一さん、中村沙耶さんの3名が2月9日（土）の認定証授与式で、晴れて子ども観光大使になりました。3名は「栃木市のよさを、栃木市に観光に来た人や外国人にどんどんPRし、栃木市をもっと有名にしていきたい。」とこれからの抱負を語りました。頼もしい限りです。



【真名子っ子班で長縄跳びの跳びくらべ】

1月、2月の業間の時間を利用して、真名子っ子班（1年生から6年生までの縦割り班）で長縄跳びの練習を行ってきました。練習では、6年生を中心に上級生が下級生に長縄の跳び方を教えていました。跳べなくても、跳べるようになるまで下級生を優しく励ます上級生の姿にとっても感心しました。2月12日（火）の長縄跳び大会では、3分間で跳べる回数を競いました。6つの班ともこれまでよりたくさん跳んでいました。優勝は1班で201回でした。真名子っ子の優しさと、力を合わせて頑張る団結力の強さを実感した大会でした。



学校関係者評価を実施しました！ ～家庭や地域とともに学校づくり～

2月5日（火）15時から、本校で、学校評議員、PTA役員代表、学校代表の9名による学校関係者評価を実施しました。これは、12月25日付けの学校だより（スマイル21号）に掲載したアンケート結果や教職員の自己評価をもとに、評価委員会の皆様からご意見をいただき、次年度の学校経営に生かすことを目的として行われます。

当日は、皆様から様々な意見が出されましたが、特に次の2点については、次年度の学校経営に生かしていきたいと思えます。

- 少人数学級のよさを生かして、さらに学力を伸ばす努力を行う。
（個に応じたきめ細かな学習指導）
- 社会に出て役に立つ力を身に付けさせる。
（夢を育む教育、礼儀・礼節の指導、多様な体験活動の実施等）



地域の皆様にお世話になっています ～とちぎ未来アシストネット事業～

本校では、卒業式に6年生が付ける胸章と入学式に新1年生が付ける胸章は、4、5年生の子どもたちがコサージュを作りプレゼントします。指導者は、地域ボランティアの坂本マス様です。2月14日、5・6時間目を利用してコサージュ作りを行いました。できあがったすてきなコサージュは、真名子小の子どもたちだけの宝物です。ありがとうございました。お陰様でよい卒業式・入学式が迎えられます。



☆ 毎週、校庭空間放射線量（地上50cm）を計測しています。 2月12日の空間線量は0.087μSv/h

※ お知らせ このたび真名子小のホームページを充実させました。ぜひ、ご覧ください。